

# 事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報		事業番号	0040/152005/02/00	事業の種類	4
年度	19	事務事業名	地域改善対策事業	作成日	平成21年1月20日
重要度	3	予算事業名	地域改善対策事業	担当部課名	総務課
政策名	すこやかに暮らせる、心かようまちづくり				
施策名	社会福祉	実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規	なし				
事業の目的	誰のために(具体的に)	地域住民			
	誰(何)を対象として	地域住民			
	意図(どのような状態にしたいのか)	地域における施設等を住民自ら運営することにより、自主的な考えが生まれ住民が自立できる。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要	上松東集会所施設利用・向山墓苑施設利用・地域改善相談員相談事業・地域住民協議等					
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	上松東集会所利用	人	121	128	126	126
	向山墓苑建立済	基	111	98	98	98
	地域改善相談	件	76	75	69	70
	地区協議	回	1	0	0	1

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.210	0.210	100.0	0.210	100.0	0.210	100.0	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	2,822,568	2,519,214	89.3	2,566,795	101.9	2,506,092	97.6	
	事業費	1,114,865	864,285	77.5	859,596	99.5	852,000	99.1	
	合計	3,937,433	3,383,499	85.9	3,426,391	101.3	3,358,092	98.0	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,937,433	3,383,499	85.9	3,426,391	101.3	3,358,092	98.0	
合計	3,937,433	3,383,499	85.9	3,426,391	101.3	3,358,092	98.0		

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1	上松東集会所								
指標説明(式)	利用回数								
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
回数	目標	10	10	100.0	10	100.0	10	100.0	
	実績	11	11	100.0	10	90.9			
指標名2	地域改善相談員								
指標説明(式)	相談件数								
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
件数	目標	70	70	100.0	75	107.1	70	93.3	
	実績	76	75	98.7	69	92.0			

【効率性】

指標名1		上松東集会所1回当たりコスト							
指標説明(式)		上松東集会所維持管理経費÷利用回数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	23,135	6,520	28.2	7,704	118.2	6,000	77.9	

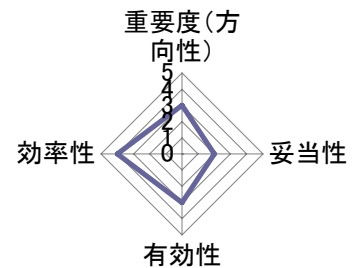
指標名2		地域改善相談員相談件数1回当たりコスト							
指標説明(式)		地域改善相談員報酬÷相談件数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	11,053	10,533	95.3	11,304	107.3	11,143	98.6	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	特別対策事業として実施してきた事業であり、一部見直しを図ったが、更に見直しをすすめている。	2	2
	市民ニーズ	での考えから将来的には、地元へ施設移管の方向で検討していく。		
有効性	成果目標(改善)達成度	従来から使用頻度は低いが、ほぼ前年度並の利用頻度で推移している。地域住民の自立意識の高揚を図っている。	3	3
	市民サービス	使用者が限定されており、地元の要求に最低限対応している現状である。		
効率性	コストの節減	東集会所については、通常維持管理経費は地元負担となるため平成19年度は、コストが増となったが、平成20年度以降については、総コストは、節減できた。	4	4
	手段の最適性	向山墓苑は、指定管理者制度に移行済。上松東集会所については、平成20年度指定管理者制度に移行した。		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	特別対策事業として設置した施設や事業について、今後とも地元との協議を図り実施していく必要がある。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	地域改善相談員制度について廃止も含めた今後のあり方について検討の必要
H19→H20予算反映額		△129千円

(2) 20年度の実施方針

向山墓苑の指定管理者制度の期限切れに伴う協議
------------------------

検討の有無	要検討
総合指標	16